

(様式)

指定管理者選定委員会における候補者の選定結果概要

(課名: 森林政策課)

1	施設名	滋賀県立近江富士花緑公園			
2	施設の概要	敷地面積 522,285㎡ 延床面積 2,397.1㎡ 施設構造 木造一部2階建(主要施設 ふるさと館)			
		施設内容 ・ふるさと館(総合案内、宿泊) ・ロッジ6棟 ・ウッドイルーム(木工体験) ・里の家(古民家展示) ・森林のわくわく学習館 ・レストログハウス ・植物園 ・遊具広場 ・散策コース ・駐車場			
3	募集概要	募集方法	公募		
		募集要項配布期間	平成30年 8月31日 ~ 平成30年 9月28日		
		申請受付期間	平成30年 9月18日 ~ 平成30年 9月28日		
		指定期間	平成31年 4月 1日 ~ 平成36年 3月31日(5年間)		
		管理業務内容	・施設および園地の維持管理に関する業務 ・県民の緑化意識を高め、また森林・林業に対する理解を深めるための行事の実施 ・休憩、宿泊、研修等のための施設の提供 ・使用に係る料金の収受に関する業務 ・その他花緑公園の管理運営に必要と認められる業務		
	管理料参考額	250,875,000円(消費税および地方消費税を含む。)			
4	応募状況	申請者			
		所在地	名称	グループの構成 (グループ申請の場合)	
		東京都豊島区南池袋一丁目16番15号	近江富士花緑公園ゆうゆうパートナーズ	西武造園株式会社 日本観光開発株式会社	
		合計 1者			
5	審査の概要および結果	審査方式	申請者の申請書類およびヒアリングの内容を基に、審査基準に基づいて審査。選定委員会において各委員の採点を基準として、選定委員会としての採点を決定した上で候補者を選定。		
		選定委員会委員 *委員長 (50音順、敬称略)	滋賀森林管理署長 野洲市観光物産協会長 京都大学大学院農学研究科教授 公認会計士 自然観察指導員、木育インストラクター	石上 公彦 木村 靖 栗山 浩一 * 東郷 鐘吾 橋詰 純子	
		審査基準	別紙参照		
		審査経過	平成30年8月8日 第1回選定委員会開催 (指定管理者募集要項(案)、審査基準(案)について) 平成30年10月29日 第2回選定委員会開催 (申請者ヒアリング、指定管理者候補の選定)		

審査結果	指定管理者の候補者	近江富士花緑公園ゆうゆうパートナーズ																																						
	評価結果、選定理由、選定委員会の概要	<p>【評価結果】</p> <p>○選定基準に基づく採点結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>申請者</th> <th>選定基準1</th> <th>選定基準2</th> <th>選定基準3</th> <th>選定基準4</th> <th>選定基準5</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>近江富士花緑公園ゆうゆうパートナーズ</td> <td>44</td> <td>145</td> <td>81</td> <td>84</td> <td>43</td> <td>397</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">※点数は各委員の合計値 (500点満点)</p> <p>○各委員の採点結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>申請者</th> <th>A委員</th> <th>B委員</th> <th>C委員</th> <th>D委員</th> <th>E委員</th> <th>合計</th> <th>平均値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>近江富士花緑公園ゆうゆうパートナーズ</td> <td>78</td> <td>85</td> <td>77</td> <td>79</td> <td>78</td> <td>397</td> <td>79.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>○提示額一覧表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>申請者</th> <th>提示額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>近江富士花緑公園ゆうゆうパートナーズ</td> <td>250,800,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【選定理由】</p> <p>申請者は1者のみであったが、代表企業の西武造園株式会社はこれまで近江富士花緑公園の管理実績もあり、他の都道府県においても多数公園の管理を行っている。また、事業計画の内容が、公園の効用を最大限に発揮させ、事業計画に沿った管理を安定して行う能力を有することなどが評価された。</p> <p>【指定管理者選定委員会の概要】</p> <p>(委員) 収支計画で利用者が増える予測をしているが、増える根拠は何か。</p> <p>(申請者) 新しいイベントや環境教育を計画して、特に土、日、祝日に公園へ来ていただくことで利用者を増やしていきたい。</p> <p>(委員) 利用者増加の取組として、新たなイベントを企画しているが、どのようなイベントを企画しているかあまり目にする機会が少ない。どのような方法で新しい企画をアピールするのか。</p> <p>(申請者) イベントのパンフレットを作って県内小学校に配布している。また、報道機関等にもプレスリリースして広報に努めているが、まだまだ広報が足りないと思っているので、しっかり広報していきたい。</p> <p>(委員) 特定外来種のオオキンケイギクが公園の内外一帯に繁茂し増えている。駆除は公園だけでは難しいと思うが対応はどうか。</p> <p>(申請者) 特定外来種のリストを作り早期発見に努め、なるべく早く摘み取るようにしている。また、環境教育で危険生物や特定外来種を来場者にも教えていきたい。</p> <p>(委員) 県によるアドバイス等を受けて連携して対策をとってほしい。外来種対策は学術研究者との連携も必要。今回その提案はなかったので、今後検討してもらえたらよい。</p> <p>上記の結果、近江富士花緑公園ゆうゆうパートナーズを指定管理者の候補者として選定した。</p>						申請者	選定基準1	選定基準2	選定基準3	選定基準4	選定基準5	合計	近江富士花緑公園ゆうゆうパートナーズ	44	145	81	84	43	397	申請者	A委員	B委員	C委員	D委員	E委員	合計	平均値	近江富士花緑公園ゆうゆうパートナーズ	78	85	77	79	78	397	79.4	申請者	提示額	近江富士花緑公園ゆうゆうパートナーズ
申請者	選定基準1	選定基準2	選定基準3	選定基準4	選定基準5	合計																																		
近江富士花緑公園ゆうゆうパートナーズ	44	145	81	84	43	397																																		
申請者	A委員	B委員	C委員	D委員	E委員	合計	平均値																																	
近江富士花緑公園ゆうゆうパートナーズ	78	85	77	79	78	397	79.4																																	
申請者	提示額																																							
近江富士花緑公園ゆうゆうパートナーズ	250,800,000円																																							

審査基準

審査の事項	審査の項目	審査内容
1 事業計画の内容が県民の公平な利用を確保することができるものであること (50点)	※県民の公平な利用の確保に関する考え方	①申請団体の経営方針は適切か ②事業計画等に偏りがないか ③障害者・高齢者・子供等への配慮は適切か
2 事業計画の内容が公園の効用を最大限に発揮させるものであること (175点)	※管理運営の基本方針	①公園内の各施設が設置された目的や概要を理解しているか ②施設の設置目的を達成できる管理運営をする能力がある、または達成できる見込みがあると認められるか ③管理運営目標に向けた取り組みに、積極性が認められ、目標達成に向けて現実性のある提案がなされているか
	※公園の運営に関する考え方	①各施設の利用に関して魅力的な提案があるか ②休園日・開園時間に関する考え方は適切か ③公園の利用促進のための取組内容は適切か ④利用者へのサービス向上に向けての提案は適切か ⑤環境に配慮した業務運営であるか ⑥地域と連携した業務運営であるか ⑦苦情解決の方法に関する考え方は適切かまたその取組実績 ⑧利用者のニーズの把握方法は適切か
	※事業の実施に関する考え方と企画内容	①森林づくりおよび森林文化に対する理解を深めるための事業や緑化意識の高揚のための事業の実施について、魅力的・効果的な提案があるか ②森林ボランティアの育成のため、効果的・魅力的な事業の提案があるか
	※公園の施設、設備および園地の適切な維持管理についての考え方	①施設の維持管理（樹木・植物園・散策路等の維持管理も含む）の方法は適切かつ効率的であるか ②入園者・施設利用者への安全確保に関する配慮は適切か
3 事業計画の内容が公園の管理に係る経費の縮減が図られるものであること (125点)	※管理運営経費の金額	①管理運営経費の金額 ②収支計画が実現可能かつ適正なものであるか（必要経費・収入金額は適正に見積もられているか。）
	※管理運営の経費節減に関する考え方	①経費の積算に、効率的な管理運営・経費の節減努力が認められるか（県の示した管理料、過去3年間の管理運営経費との比較） ②利用料金収入増加に関して、魅力的かつ実現可能な提案があるか（利用料金制に関する考え方は適切か等）
	※ネーミングライツパートナー	①ネーミングライツパートナーの申請に係る提案があるか
4 事業計画に沿った管理を安定して行う能力を有すること (100点)	※収支計画について	①収支計画と管理運営計画とが整合性があるか
	※経営基盤について	①財務状況は健全であるか
	※管理運営にかかる組織および人員について	①職員配置は適切か ②有資格者・専門技術者、施設運営を行うための知識を持った人材を配置できるか（森林環境教育・森林ボランティアの育成・宿泊施設管理・経理事務等） ③人材育成に関する考え方は適切か
	※過去における類似施設の管理運営実績	①過去における類似施設の管理運営実績の有無 ②過去における類似施設の管理運営は適切であったか
5 関係する法令、条例および規則を遵守し、適正に公園の運営を行うこと (50点)	※関係法令等の遵守体制について	①人権に対する配慮は適切か ②個人情報保護に関する情報管理体制は適正か ③災害その他緊急時の危機管理体制は適正か